

仁川小だより



6月号

令和7(2025)年5月30日

最後まで 力をつくして がんばろう！

校長 衣笠 裕美

初夏の風にそよぐ木々の緑がいっそう濃くなり、季節の移ろいを感じる頃となりました。校内の観察池では、早朝に花を開き、夕方にそっと閉じるハスの花が静かに咲き始めています。その姿は、子どもたちの学校生活をやさしく見守っているようです。今年の5月は涼しい日が続いたかと思えば真夏日を思わせるような暑い日もあり、体調管理が難しい時期となりました。そんな中でも日々の生活リズムや体調管理にご配慮いただいている保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

さて、学校生活に少しずつ慣れてきた5月、子どもたちは様々な経験を通して心も体も一回り成長したように感じます。

1年生は4月に、そして2・3・5年生は5月に校外学習に出かけ、自然の中でのびのびと活動したり、公共のマナーに触れたり、教室では得られない貴重な学びをしてきました。新しい友だちとの関わりや、班で力を合わせて取り組む姿からも、子どもたちの成長を感じることができました。

先日、ウエル保育園・仁川幼稚園の年長児と5年生との交流会を行いました。運動会の練習中だった5年生の綱引きに、小さな応援団から「がんばれー！」という声援が飛び交い、応援を受けた5年生は大張り切りでした。その後、園児と5年生と一緒に「昆虫太極拳」で盛り上がり、笑顔あふれる楽しいひとときとなりました。

仁川小学校では、毎年地域の年長児と交流を行っています。昨年度は5年生と一緒に給食を食べる給食交流会や1年生の授業見学などの交流も実施し、入学後も顔なじみの関係が続いています。こうした保幼小の連携は、子ども達が安心して小学校生活へ移行できるようにする大切な機会です。今後も地域の子どもたちがつながり、共に育ちあえる環境づくりを進めてまいります。

1年生を迎える会



初めて全校生で歌った校歌
「みどりの丘」

保幼小連携



今年の運動会スローガン「最後まで 力を尽くして 頑張ろう！」
運動会当日は一人ひとりが主役です。全力で駆け抜け、応援し合い、心に残る一日になることを願っています。

近隣の皆様には、早朝よりスピーカーを通じて、大きな声や音楽でご迷惑おかけしております。いつもご理解いただき、温かく見守っていただいていることに心より感謝しております。